



# Cisco Networking Service セキュリティ拡張

Cisco Networking Service セキュリティ拡張機能は、SOAP メッセージフォーマットを使用して送信者のクレデンシャルを認証することにより、Cisco Networking Service メッセージのセキュリティを向上します。

- [機能情報の確認, 1 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張について, 2 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定方法, 3 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定例, 4 ページ](#)
- [その他の関連資料, 4 ページ](#)
- [Cisco Networking Service セキュリティ拡張の機能情報, 5 ページ](#)

## 機能情報の確認

ご使用のソフトウェアリリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。最新の警告および機能情報については、『[Bug Search Tool](#)』およびご使用のプラットフォームとソフトウェアリリースに対応したリリースノートを参照してください。このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、[Cisco Feature Navigator](#) を使用します。[Cisco Feature Navigator](#) にアクセスするには、[www.cisco.com/go/cfn](http://www.cisco.com/go/cfn) に移動します。[Cisco.com](#) のアカウントは必要ありません。

# Cisco Networking Service セキュリティ拡張について

## Cisco Networking Service セキュリティ拡張

Cisco Networking Service メッセージは、ユーザ名とパスワードが認証される Cisco Networking Service SOAP メッセージ構造を使用するように設定できます。

認証、許可、アカウントिंग（AAA）が設定されている場合は、Cisco Networking Service SOAP メッセージは AAA で認証されます。AAA が設定されていない場合は、認証は行われません。下位互換性のために、Cisco Networking Service は既存の非 SOAP メッセージフォーマットをサポートし、それに応じてセキュリティなしで応答します。

Cisco Networking Service セキュリティ拡張をオンにするには、**cns aaa authentication** コマンドが必要です。このコマンドは、Cisco Networking Service メッセージが AAA セキュリティを使用しているかどうかを判断します。**cns aaa authentication** コマンドが設定されている場合は、デバイスへの着信 SOAP メッセージはすべて AAA によって認証されます。

## Cisco Networking Service トラストドサーバ

個別の Cisco Networking Service エージェントまたはすべての Cisco Networking Service エージェントのトラストドサーバを指定するには、**cns trusted-server** コマンドを使用します。セキュリティ違反を回避するために、Cisco Networking Service エージェントがメッセージ受信できるトラストドサーバのリストを作成できます。リストにないサーバに接続しようとする、エラーメッセージが表示されます。

Cisco Networking Service エージェントが、特定の Cisco Networking Service エージェントのコマンドラインで明示的に設定されていないサーバアドレスに応答をリダイレクトするときの Cisco Networking Service トラストドサーバを設定します。たとえば、Cisco Networking Service EXEC エージェントにはサーバを 1 つ設定できますが、設定したサーバを無効にする Cisco Networking Service イベントバスからメッセージを受信します。この新しいサーバアドレスは明示的に設定されたものではないため、トラストドサーバではありません。この新しいサーバアドレスに **cns trusted-server** コマンドが設定されていない場合、Cisco Networking Service EXEC エージェントがこの新しいサーバアドレスに接続しようとする、エラーが生成されます。

# Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定方法

## Cisco Networking Service トラステッドサーバの設定

### 手順の概要

1. **enable**
2. **configure terminal**
3. **cns trusted-server {all-agents | config | event | exec | image} name**
4. **cns message format notification {version 1 | version 2}**
5. **cns aaa authentication authentication-method**

### 手順の詳細

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>enable</b>  例： Device> enable	特権 EXEC モードをイネーブルにします。  • パスワードを入力します（要求された場合）。
ステップ 2	<b>configure terminal</b>  例： Device# configure terminal	グローバルコンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 3	<b>cns trusted-server {all-agents   config   event   exec   image} name</b>  例： Device(config)# cns trusted-server event 10.19.2.5	指定されたホスト名または IP アドレスの Cisco Networking Service トラステッドサーバを指定します。
ステップ 4	<b>cns message format notification {version 1   version 2}</b>  例： Device(config)# cns message format notification version 1	Cisco Networking Service デバイスからの通知メッセージのメッセージフォーマットを設定します。  受信したメッセージは、設定したメッセージフォーマットに準拠していなければ拒否されます。  非 SOAP メッセージフォーマットを設定するには、バージョン 1 を使用します。 SOAP メッセージフォーマットの場合はバージョン 2 を使用します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	<b>cns aaa authentication <i>authentication-method</i></b>  例 :  Device(config)# cns aaa authentication method1	Cisco Networking Service AAA オプションをイネーブルにします。  (注) 認証方式を AAA 内に設定する必要があります。

## Cisco Networking Service セキュリティ拡張の設定例

### 例 : Cisco Networking Service トラステッド サーバの設定

```
enable
configure terminal
cns trusted-server event 10.19.2.5
cns message format notification version 2
cns aaa authentication method1
```

## その他の関連資料

### 関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS コマンド	『 <a href="#">Cisco IOS Master Commands List, All Releases</a> 』
Cisco Networking Service コマンド : コマンド構文の詳細、コマンドモード、コマンド履歴、デフォルト設定、使用上の注意事項、および例	『 <a href="#">Cisco IOS Cisco Networking Services Command Reference</a> 』
Cisco Networking Service 設定エンジン (CE)	『 <a href="#">Cisco CNS Configuration Engine Administrator Guide, 1.3</a> 』

## シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのサポートおよびドキュメンテーション Web サイトでは、ダウンロード可能なマニュアル、ソフトウェア、ツールなどのオンラインリソースを提供しています。これらのリソースは、ソフトウェアをインストールして設定したり、シスコの製品やテクノロジーに関する技術的問題を解決したりするために使用してください。この Web サイト上のツールにアクセスする際は、Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。	<a href="http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html">http://www.cisco.com/cisco/web/support/index.html</a>

## Cisco Networking Service セキュリティ拡張の機能情報

次の表に、このモジュールで説明した機能に関するリリース情報を示します。この表は、ソフトウェア リリース トレインで各機能のサポートが導入されたときのソフトウェア リリースだけを示しています。その機能は、特に断りがない限り、それ以降の一連のソフトウェア リリースでもサポートされます。

プラットフォームのサポートおよびシスコソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。Cisco Feature Navigator にアクセスするには、[www.cisco.com/go/cfn](http://www.cisco.com/go/cfn) に移動します。Cisco.com のアカウントは必要ありません。

表 1 : Cisco Networking Service セキュリティ拡張の機能情報

機能名	リリース	機能情報
Cisco Networking Service セキュリティ拡張	Cisco IOS XE Release 3.8S 12.4(9)T 12.2(33)SRA	Cisco Networking Service セキュリティ拡張機能は、SOAPメッセージフォーマットを使用して送信者のクレデンシャルを認証することにより、Cisco Networking Service メッセージのセキュリティを向上します。  この機能により、 <b>cns aaa authentication</b> 、 <b>cns message format notification</b> の各コマンドが導入または変更されました。

